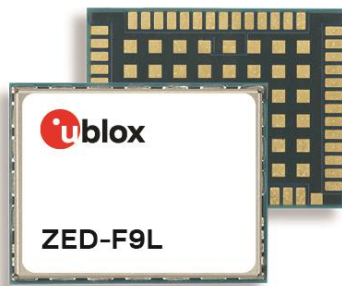


ユーブロックスの最新モジュール、最大動作温度 105℃で高度な車載アプリケーション向けにサブメートル級の精度を実現

u-blox ZED-F9L、テレマティクス (TCU)、V2X、ナビゲーション・アプリケーションに最適な L1/L5 GNSS レシーバー



2023 年 4 月 20 日、スイス、タルウィルースイスの u-blox AG (日本法人：ユーブロックスジャパン株式会社、東京港区、代表入山鋭士) は、車載アプリケーション向けに設計された最新モジュール、u-blox ZED-F9L を発表しました。推測航法技術、新世代の 6 軸 IMU、マルチ出力、堅牢なオートモティブ・グレードのハードウェア (AEC-Q104) を完全統合したこのモジュールは、トップクラスの性能とシームレスな統合が求められる革新的な自動車設計に最適です。u-blox ZED-F9L は、L1/L5 バンド信号を使用し、NavIC を含む 6 つの衛星群を同時に利用する、サブ

メートル級の測位精度を継続的に提供するように設計されています。また、高度な組み込みアルゴリズムにより、GNSS 測位、IMU データ、ホイール・ティック、車両ダイナミクスを組み合わせることで、GNSS サービスが利用できない場合でも、車両の位置と姿勢を高精度に測定します。

最大動作温度 105℃の u-blox ZED-F9L は、車両ルーフ内のテレマティクス制御ユニット (TCU) やスマート・アンテナなどに適しています。この新しいモジュールは、オートバイ・アプリケーションにも対応します。さらに、妨害電波対策やセンサーベースのアンチスプーフィング技術など、最新のセキュリティ機能を搭載しています。

「新しい ZED-F9L GNSS レシーバーは、TCU、テレマティクス、V2X、高度なナビゲーションに最適なソリューションです。自動車用推測航法の製品を長年にわたりリードしてきた伝統の賜物です。このレシーバーは、リアルタイム・アプリケーションのための低遅延 50Hz 出力レート、多様な自動車アーキテクチャに対応するマルチ出力、ハイレベルな保護とセキュリティなど、さまざまな先進機能を搭載しています。さらに、本製品は ZED-F9K モジュールとピン互換性があるため、RTK 技術へのアップグレードを可能にします」と、ユーブロックスの車載 GNSS 部門シニア・プロダクト・マネージャーの Martin Wallebohr は語っています。

ユーブロックスについて

スイスのユーブロックス社（SIX:UBXN）は、自動車、産業、および消費者市場におけるポジショニングとワイヤレス通信の世界的なテクノロジーリーダーであり、信頼性の高いソリューション、サービスおよび製品により、人や車両、機械の正確な位置を特定、セルラー・ネットワークおよび短距離ネットワークを介してワイヤレスでの通信を可能にします。チップ、モジュール、安全なデータサービスと幅広いポートフォリオを備えたu-bloxは、顧客がIoT (Internet of Things) の革新的で信頼性の高いソリューションを迅速かつコスト効率よく開発できるようにする独自のポジションを築いています。スイスのタールヴィルに本社を置き、ヨーロッパ、アジア、米国にオフィスを構えています。詳細については www.u-blox.com をご覧ください。

最新情報は、[Facebook](#)、[LinkedIn](#)、Twitter [@ublox](#)、[YouTube](#) でもご覧いただけます。

<お問い合わせ先>

ユーブロックスジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 7-9-1 VPO 赤坂 6 階

シニアビジネスディベロップメント

鈴木 崇生

電話：080-9261-8889

e-mail:Takao.Suzuki@u-blox.com